

2022 ジャパンパラ水泳競技大会 開催要項

16 参加資格・制限【別表】

日本パラ水泳連盟（以下「パラ水連」）登録者

- 1 身体障害者手帳を所持している者
- 2 2022 年度パラ水連に選手登録をしている者
- 3 次の競技会のいずれかにおいて、別紙「実施種目及び標準記録一覧表」（以下「標準記録」）に示す標準記録に達している者
※こちらからでも確認することができます。 <https://info.paraswim.jp/db/>
 - 2021 年度
 - 東京 2020 パラリンピック競技大会
 - 第 38 回日本パラ水泳選手権大会
 - 2022 パラ水泳春季記録会
 - 2021 年 8 月以降の通信記録会
 - その他：2021 年 6 月～2022 年 3 月に開催された WPS 公認大会
 - 2022 年度
 - 第 32 回東北身体障がい者水泳選手権大会
 - 第 29 回中部障がい者水泳選手権大会
 - 第 33 回近畿身体障がい者水泳選手権大会
 - 第 26 回中国四国身体障害者水泳選手権大会
 - 第 33 回九州障がい者水泳選手権大会
 - 2022 関東パラ水泳記録会
 - 第 1 回インクルーシブ水泳競技大会
 - 2022 年度に開催された WPS 公認大会
- 4 聴覚障がい者を除き、WPS の規則に基づくクラス分けが済まされ、「C」、
「R 西暦」、「R」、「J」、「JR 西暦」、「JR」のステイタスであること。「L」、「LR」、
「L 西暦」のステイタスの選手は、クラス分けを受けなければ競技には参加で
きない。クラス分けを受ける選手には別途パラ水連より連絡をする。
- 5 別紙標準記録を達成した種目のみ、5 種目までエントリー可能とする。ただ
し、パラ水連強化指定選手、育成選手は、1 種目で別紙標準記録を達成してい
れば、7 種目までエントリー可能とする。なお、傷病又は不測の事態等の正当
な理由がなく棄権することは認められない。
- 6 パラ水連から推薦を受け、主催者が認めた者

以 上